



Inona ny vaovao?

イヌナ ニ バオバオ?
何か良いことあった?

マダガスカル 青年海外協力隊 通信 第18号 (2019/4/28) 福長 輝幸

今回のテーマ; **モノの売り方!** むき出し、ばら売り、独特な市場。

福長 輝幸 (FUKUNAGA TERUYUKI)		マダガスカルってどんなところ?	
隊次: 2017年度2次隊 活動国: マダガスカル 赴任地: アンズルベ (首都から約3時間) 職種: コミュニティ開発 前職: 教師(非常勤/社会科) 出身: 岡山県・岡山市		公用語: マダガスカル語・フランス語 人口: 約 2500万人 (日本の5分の1ほど) 国土: 587,000 km ² (日本より大きい!) 首都: アンタナナリボ 宗教: キリスト教及び伝統宗教、 少数派イスラム教 民族: 約18部族	

① 市場のおもしろい売り方 - リラックス店員とむきたし商品たち-

マダガスカルのモノの売り方はおもしろい。ディスプレイと計り売り。



① リラックスいらいっやい; 市場に行くと人がたくさん。店員を探すのに一苦労、なんてことはない。座っている人がだいたい店員。寝転がって「いらいっやい、いらいっやい」



② 宝物スタイル; 服を買うときは探求心が大事。なんせ、服が山になっている。どんな服があるかは、山を崩してからのお楽しみ。



③ 靴はひもでディスプレイ; 商品の良さを見せるのが店員の役目。ご覧ください、靴のひもでつるすことで、靴のカッコよさも、ひもの強さも丸わかり。



④ 商品は使ってディスプレイ; 日本でもデスターなど商品を試したりできますね。マダガスカルの場合、店員が使ってアピール。太陽光発電、しっかり発電、携帯、ちゃっかり充電。



⑤ 野ざらしシリーズ・砂糖; 粒がおおきい砂糖を売ってるなあ。違う、砂糖だ、むき出した。砂糖がむき出しで計り売り。水分を含んでめっちゃめっちゃ粒が大きい。



⑥ 野ざらしシリーズ・小麦粉; 市場にそそり立つ、白い山。それは小麦粉。小麦粉も計り売り。「汚れとか大丈夫?」そんなの関係ない。白い色はキレイな証拠、食べても多分大丈夫。



⑦ 野ざらしシリーズ・マカロニ; 「すみません、マカロニ1.5キロください」、そんな光景日本で見ない。野ざらしマカロニは計り売り。しかし、袋入りもちゃんとある。計り売りの必要あるのかな?



⑧ 野ざらしシリーズ・めん; コメが主食なマダガスカル。しかし、めんを食べるのも大好き。市場には、計り売りのめんが野ざらしに。乾燥するとか、ハエがたかるとかは忘れよう。

② ばら売り — とても便利の一つずつ —

ディスプレイと計り売りの次は、ばら売り。そんなモノまで一つずつ買えるのか！



①箱じゃなく1本ください；

マダガスカルでもタバコを吸う人がいます。しかし箱は高く買えない、どうしよう。大丈夫、1本約3円で販売します。

②オムツも1つからOK；

田舎のお店もおむつを販売しています。けど、袋には大穴が空いている。オムツもばら売りです。お子さんが急に、もよおしても大丈夫、即交換できます。

③バラバラコンソメ；

マダガスカルではあまりコンソメが好かれてない？自然食品ではないためだそう。しかし、コンソメもばら売りに対応して、約8円。あれ？みんな買ってるんやない？

④バターをバラ売り、どゆこと？；

バターの横にはナイフが。なんと、計り売りでバターを買うことができます。多分、電気がないので必要な分だけ買って、あとはお店の冷蔵庫へ残す。バターって大抵あまるから便利です。

③ 例外へん — マダガスカルの売り方あるある —

最後に例外へん。マダガスカルの市場での売り方あるある、皆さんの市場でもありますか？



①なんでそれ包むん？；これは多分「ナン」だと思われる。一度もたべたことがない。市場では、フランスパンは基本的に野ざらしシリーズ。しかし、「ナン」は袋に包まれている。他にも、謎の実とかが包まれている。なんでそれつつむん？

②ありがたいカット野菜；市場の野菜売りの人たちは、単純に売るのはなく、加工している。見てください、ニンジン、ズッキーニ、インゲンが食べやすいサイズに既にカットされています！ほかに、既にむかれたニンニクなどがあります。

③なんでも、かんでも、とにかく積もう；マダガスカルで野菜を販売をする時に大事なことは次の3つ。①おいしい野菜が分かること。②値段交渉で負けないこと。③野菜を美しく高く積むこと。野菜売りの人はとにかく積み上手。おいしく見せるため？きれいに見せるため？いや、カッコいいからです。

④ アメリ — フランス語へのあこがれから豆に手を突っ込む —

マダガスカルはフランス語が必要な国です。「フランス語を映画で勉強したいなー」、そんな時おススメなのはフランス映画「アメリ」です。

アメリの中で好きなシーンがあります。「アメリの好きなこと、豆袋に手を入れること」

マダガスカルでは、色んなものが豆袋みたいに袋で売られています。つまり「袋に手を入れ放題」。色んなものに手がツッコめます。例えば、トウモロコシ、コーヒー豆、乾燥エビだって大丈夫。まずアメリを見てからマダガスカルに来ることがおススメです。

